

日伸工業株式会社環境方針

基本理念

日伸工業株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、併せて琵琶湖及び鬼怒川の存在を常に意識しながら、当社の事業活動、製品及びサービスと環境との共存を目指します。

環境方針

日伸工業株式会社は、精密金属プレス加工、表面処理加工、溶接、組立並びに金型、機械設備の設計・製作・販売会社として活動をする事業所です。当社の事業活動、製品及びサービスによる環境への影響を継続的に改善するために以下の環境活動を実施します。

- ・ ISO14001規格の要求事項に沿って、環境目的・目標を定めその実現を図り定期的に見直すことにより、環境管理システムの継続的改善を推進します。
- ・ 環境関連の法律、規制、協定又は当社が受け入れたその他の要求事項を遵守すると共に環境汚染の予防を推進します。
- ・ 省エネルギー、廃棄物の減量化及び再資源化に取り組みます。
- ・ 当社の中央を流れる川(大津工場)、その他に、環境負荷を与える化学薬品や貯蔵物の流出を防ぐために、予防及び訓練を行います。

環境方針の周知・公開

環境方針は、職場への掲示、環境カードの携帯等による方法で常駐業者を含む全従業員に周知させます。また一般の人には、要望に応じて公開します。

2006年 7月 1日

代表取締役社長

清水 貴之

図表-3-19

登録番号 EMS-100-01-R2 シート番号 34

承認	検印	作成

環境目的及び環境目標一覧表

作成：2006年7月1日

環境保全組織：日伸工業

環境方針	項目	目的（2007年度）		目標（2006年度）		担当
		到達点	時期(年/月)	到達点	時期(年/月)	
リサイクル率の向上	①事務用紙のリサイクル率の向上	・事務用紙のリサイクル率向上・維持 ◎リサイクル率61%	2008年6月	・事務用紙のリサイクル率向上・維持 ◎リサイクル率59%	2007年6月	全体
省資源	①消耗品の削減	・事務用品のリサイクルを行う。	2008年6月	・事務用品のリサイクルを行う。 ◎コピー用紙の使用量削減 ・使用量7.5箱/月以下	2007年6月	総務G
	②部品輸送費の削減	・輸送費の削減	2008年6月	・輸送費5%削減	2007年6月	営業G
環境負荷物質の削減	①洗浄液使用量の削減 (洗浄効率UP)	・ナフテゾール使用量の削減	2008年6月	・ナフテゾール使用量の削減 洗浄カゴ入れ数UP	2007年6月	製造一G
	②洗浄液使用量の削減	・ナフテゾール使用量の削減	2008年6月	・ナフテゾール使用量の削減 ◎0.047ml/個	2007年6月	プレスG
廃棄物の削減	①産業廃棄物の削減	・汚泥処理量の削減	2008年6月	・汚泥処理量の削減 ◎11,450Kg/月	2007年6月	プレスG

環境美化作業の実施

日伸工業(株)

環境保全責任者を中心に会社周辺の
清掃&敷地内を流れる川掃除を実施

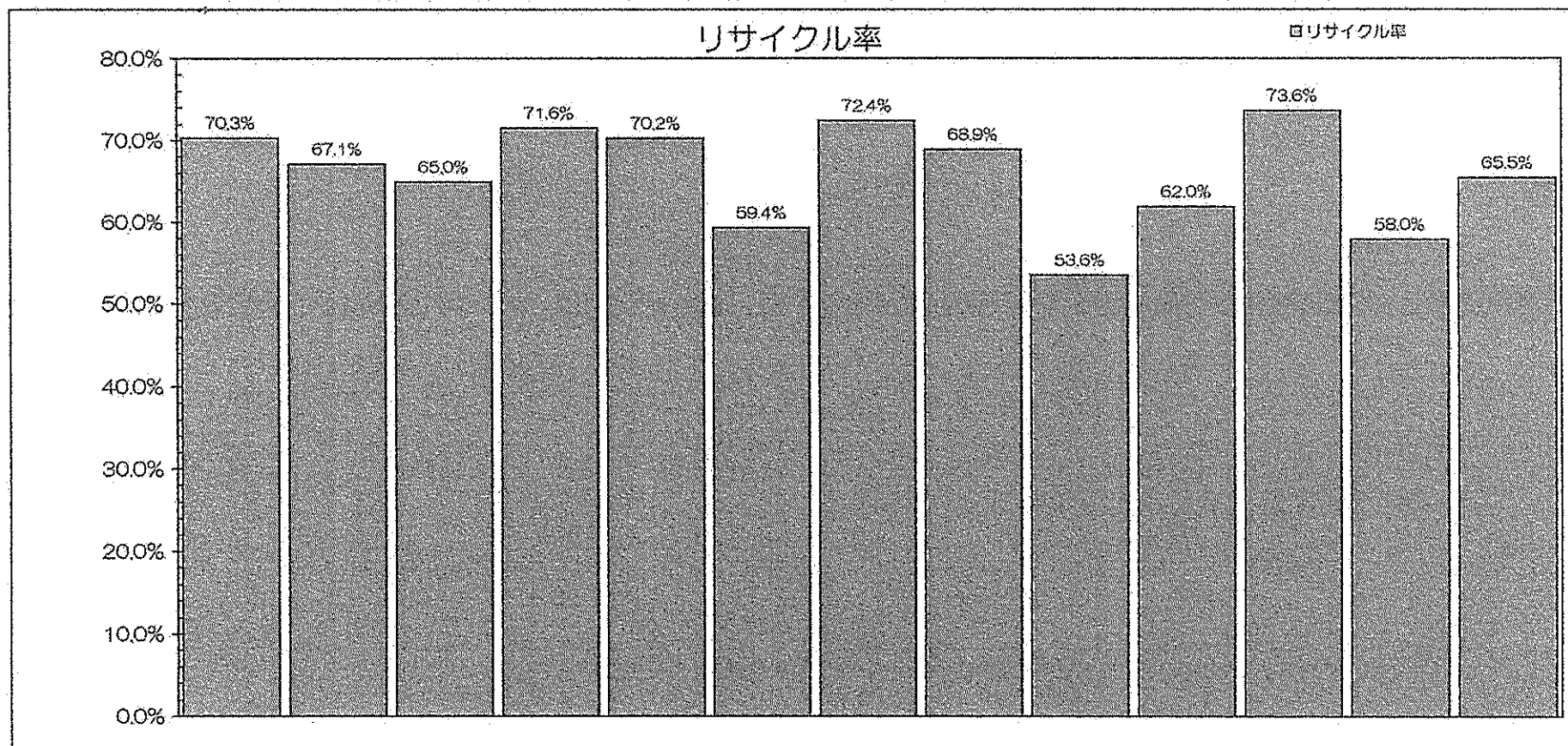
川掃除風景



〔リサイクル率の向上及び一般廃棄物の削減〕

紙のリサイクルにより一般廃棄物を削減する

〔リサイクル率(%)=紙のリサイクル量÷(一般廃棄物量+紙のリサイクル量)×100〕



	05年度	2006.4	2006.5	2006.6	2006.7	2006.8	2006.9	2006.10	2006.11	2006.12	2007.1	2007.2	2007.3
一般廃棄物量	3838.9	194.2	164.9	158.8	180.1	152.9	205.1	186.4	225.1	223.1	109.8	167.2	143.7
リサイクル量	9094.9	396.8	305.9	399.4	425.0	223.5	538.4	413.2	259.6	363.2	306.6	230.6	272.2
リサイクル率	70.3%	67.1%	65.0%	71.6%	70.2%	59.4%	72.4%	68.9%	53.6%	62.0%	73.6%	58.0%	65.5%